StackStormハンズオン 障害自動検知と自動修復(AR)

Part3. 障害検知からのvSRXのAR

NTTテクノクロス株式会社 クラウド&セキュリティ事業部 萬治 渉 <manji.wataru@po.ntt-tx.co.jp>



st2へのnapalm-packインストール

時間がかかるので、説明の前に実行しておく。

st2のVMにログインし、 以下のコマンドを実行する。

\$ st2 pack install napalm



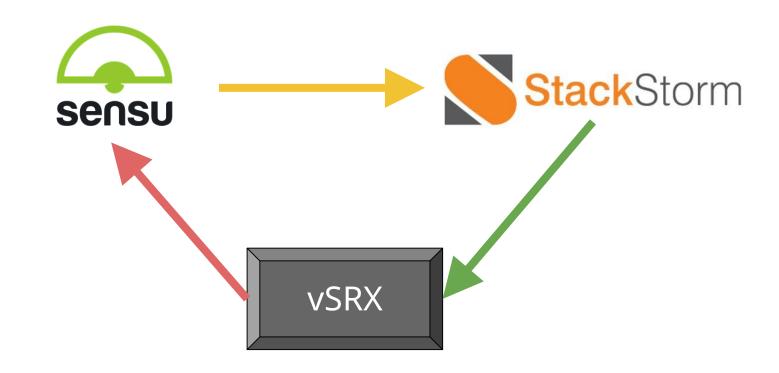
目次

- 1. vSRXへの自動操作の流れ
- 2. napalmについて
- 3. st2へのnapalm-packインストール
 - インストール方法
 - 設定方法
- 4. napalmによるvSRX操作テスト
- 5. 課題: vSRX操作の自動操作の実装

vSRXへの自動操作の流れ

先のスライドで説明した通り。

- sensuからの通知をst2で受けとる
- ・対応する操作をst2がruleに基づき自動実行する





vSRXへの自動操作の流れ

Q. st2からvSRXを操作する手段は?

A. napalmを使用します

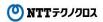




napalmについて

- ・マルチベンダ対応のNW機器操作&状態確認 ライブラリ
 - junos, ios, eosなどに対応
- 以下のような機能を持つ
 - Configの投入、diffの表示
 - Config投入後のロールバック実行
 - Interface, BGPなどの状態確認
 - pingの実行

詳細: https://github.com/napalm-automation/napalm



ハンズオン内容

• Ruleを記述し、sensuの通知を契機に ge-0/0/2をenableするように設定する

